

## 平成 28 年度 北上小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会のまとめ

作成：三島市役所地域安全課きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

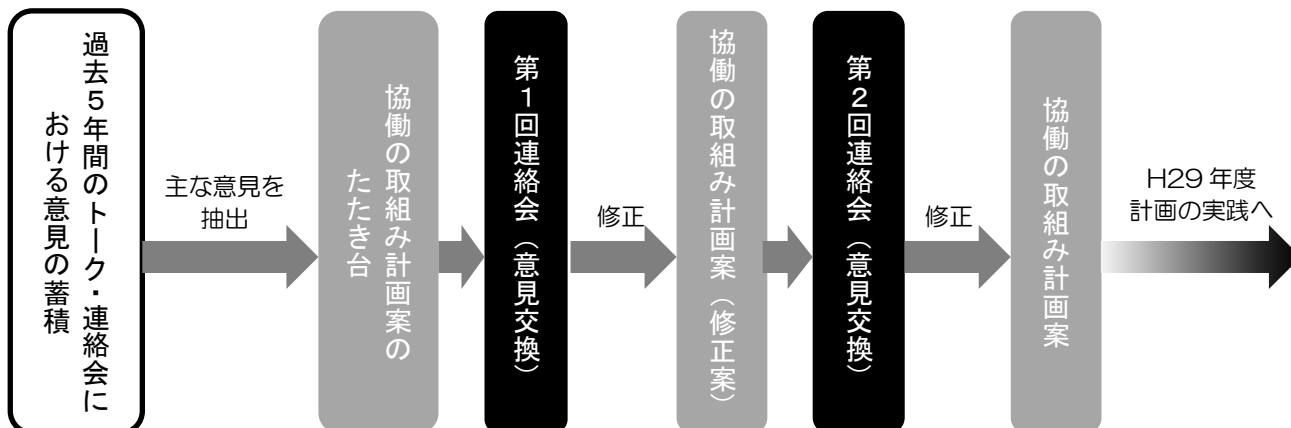
7月27日（水）に開催された「北上小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。まとめができましたので、送付いたします。

※市のホームページにも掲載しています。

### ■開催概要■

日 時	平成 28 年 7 月 27 日（水） 19:00～20:40		
会 場	北上文化プラザ		
参加団体 (11名)	芙蓉台自治会 萩町内会 エンゼルハイム芙蓉台自治会	北上小学校 北上小学校 PTA 北上中学校 末広子ども会	北上小学校支援地域本部 北上中学校支援地域本部 スポーツ推進委員 体育振興会 北上地区地域包括支援センター

### ■今年度の連絡会の流れ（予定）■



## 地域の情報交換のまとめ

●連絡会の中で、地域の皆さんに知ってほしいことや協力を仰ぎたいことなどを共有しました。

～各団体/より校区の皆さんへ、情報提供&ご協力をお願い～

- ◆北上小学校 PTA：10/23「イザ・カエルキャラバン」を開催。今年で第3回目、楽しみながら様々な防災プログラムを体験し、おもちゃと物々交換を行う。
- ◆北上小学校支援地域本部：放課後学習支援を実施予定。金曜日 15:00～16:00 にパソコンを使って算数を教えていただける方を募集中。  
11月頃、校区内で6年生の職業体験教育の受け入れ先を探します。ご協力お願いします。
- ◆体育振興会：9/25「市民運動会」実施。昨年子どもの参加が少なかった。増やしたい。  
11/27「ノルディックウォークハイキング」を開催。健康づくりの為、スティックを使ったハイキングと末広山にて芋ほりも一緒に行う。
- ◆徳倉第5自治会：7/24「防災訓練」を実施。4つの町内会としらゆり幼稚園から355名が参加した。個人の防災対応能力の向上、避難世帯カードの作成、消防団第4分団との信頼醸成ができた。今後も訓練を充実させていきたい。

## 意見交換のまとめ

- 第1回連絡会では、2つのグループに分かれて計画案のたたき台に関する意見交換をしました。
- この結果をもとに協働の取組み計画案を修正し、第2回連絡会で皆さんに再びご意見をいただく予定です

### こんな小学校区にしたい

#### 【Aグループ】

##### ● 楽しい・明るい・元気・笑顔

- ・ 楽しい!
- ・ 明るい校区
- ・ 元気な
- ・ 元気、笑顔、互いに認め合い

##### ● その他

- ・ つながりのある北上小学校
- ・ 住み良い町

#### 【Bグループ】

##### ● 笑顔

- ・ 笑顔のコミュニティ

##### ● 世代を超えて

- ・ 世代を超えて、みんなで支え合う温かい町
- ・ 世代を超えた地域

### お困りごと・現在の状況

	Aグループ	Bグループ
安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大人からあいさつしても、「誰？」となる。</li> <li>・ 顔が分からない。</li> <li>・ 大人同士があいさつできない。</li> <li>・ 犯罪の恐ろしさを知らない子が多い。</li> </ul>	
福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若い人の力が必要。老々介護になる。</li> <li>・ 次の世代が行動を見ている。</li> </ul>	
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもがどう思っているのか？本音を知りたい。</li> <li>・ いろいろな立場の意見があり、各団体のリーダーだけでは限界。</li> <li>→リーダーが各単体・地域へと課題等を持ち帰り、問題意識や課題解決へ広げてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会と中学校の連携がとれていなかった。</li> <li>・ 3つの校区ばらばらでやっているの、統一したい。</li> <li>・ コミュニケーションが足りない。</li> </ul>
子どもの地域参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会への子どもの参加者が少ない。子ども会に入っていない子が多く、子どもを集めにくい。子どもの情報が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども会には各学年3~5人しかいない。もう少し増やしたい。</li> <li>・ スポーツ少年団や他の活動で、土日はそちらに行ってしまう。</li> </ul>
学校支援 地域本部		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スクールガード、読み聞かせボランティアなどの活動の取りまとめを実施している。</li> <li>・ 授業で手助けしてくれる人材を募集中（ミシンや工具使用時など）。</li> <li>・ スクールガードをやってきている人に頼んだりして、かえって負担が大きくなっている。</li> </ul>

## 取組みたいこと

あいさつの活発な地域づくり		
	A グループ	B グループ
大人から あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ＝顔見知りになるきっかけ。</li> <li>・<u>大人から積極的にあいさつを継続する。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつは大切。</li> <li>・子どもの反応に関わらず、<u>知っている子どもには大人が進んで、あいさつ、声かけをする。</u></li> </ul>
ラジオ 体操		<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつする機会を設ける。</li> <li>・<u>ラジオ体操</u>で、顔見知りになる。</li> <li>・子ども会が主体にならなくても良い。</li> <li>・三島大社では、地域関係なくラジオ体操を実施している。</li> </ul>
不審者 対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者と思われず、<u>地元の人間と分かっ</u> <u>てもらう何かがあれば…。</u></li> <li>・子どもからのあいさつを待つ。</li> </ul>	

危機管理意識の高い地域づくり		
	A グループ	B グループ
顔見知り になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見たことのある顔と思ってもらう。</li> <li>・顔見知りになる。</li> <li>・<u>行事の中で顔を覚える。</u></li> </ul>	
活発な 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60～70 歳代の在宅者（退職者）は多い。<u>何か活動を通じて、知り合いになる。</u>（例：草刈り、学校支援地域本部、登下校の見守りなど）</li> <li>・10/23 カエルキャラバンには、地域の方にも顔を出してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの子どもに<u>子ども会に入っていたきたい。</u></li> <li>・<u>写真付きのチラシ</u>が効果あった。 →続ける！</li> <li>・<u>学校支援地域本部の認識度 UP 方法。</u></li> <li>・<u>おやじの会や他の活動と連携をとると、活動が広がる。</u></li> </ul>
仲間 づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何らかの活動を通じて<u>知り合った者同士が集まって、仲間づくり。</u></li> <li>・<u>賛同者の集まり</u> →組織化。</li> <li>・<u>自分から行動を起こすこと。</u></li> </ul>	
小中学生 の役割		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>防災訓練で中学生に役割を与える。</u></li> <li>・<u>防災で小中学生の役割を具体化する。</u></li> <li>・自治会長がサインする。</li> </ul>
保護者の 参加促進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生が防災訓練に参加すれば、<u>親も参加する。</u> <u>親に対してのアピール</u>でもある。</li> <li>・北上小 PTA が、今年から訓練参加のお便りを出した。</li> </ul>
防災訓練 日程調整		<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの町内会で<u>訓練日を統一</u>した方が良い。</li> <li>・7/24 は中体連なので、調整してほしい。</li> <li>・北上中学校区には、他の小学校区もある。</li> </ul>

高齢者の見守りのある地域づくり		
	A グループ	B グループ
小学生が見守る		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯の心配がなければ、<u>小学生が下校時、一人でお住まいのお宅に声をかけて帰宅する。</u></li> <li>・下校時に高齢者が家の前に出る。</li> </ul>
不審者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの声掛け。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>不審者と区別できるように、一人暮らしの高齢者に法被を配ったかどうか？</u>知らないあいさつされても、無視してしまう。</li> </ul>
専門家と協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>社協から他地域のモデル事例等の情報を得て、進めている。勉強中。(芙蓉台)</u></li> </ul>	
モデルを参考に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>他地域の活動を参考に</u>する。</li> <li>・いろいろ見て、<u>自分たちに合う組織を作る。</u></li> <li>・芙蓉台を参考に、<u>他町内会にも広げていく。</u></li> </ul>	

### 意見交換の結果を踏まえた「きずながつくる協働の取組み計画案」の修正の主なポイント

#### ◆こんな小学校区にしたい

- ・「楽しい」「明るい」などの表現を使用する。
- ・「世代を超えた」など、多くの年代が関わる様子を表現する。

#### ◆お困りごと・現在の状況

- ・子ども会に参加する子どもが少ないことを追記する。
- ・運動会への子どもの参加者減少について追記する。
- ・顔見知りが少ないので、あいさつが返ってこないことを追記する。

#### ◆取組みたいこと

##### <あいさつの活発な地域づくり>

- ・あいさつは顔見知りになるきっかけであることを追記する。
- ・ラジオ体操を実施し、顔見知りを増やしたり、あいさつの習慣をつけたりするきっかけにすることを追記する。

##### <危機管理意識の高い地域づくり>

- ・子ども会の募集チラシに、楽しい活動の様子がわかる写真を載せることを追記する。
- ・学校と連携して、防災訓練の参加者を増やすことを追記する。
- ・防災訓練開催日の統一を検討する旨を追記する。

##### <高齢者の見守りのある地域づくり>

- ・小学生が下校時に高齢者世帯を見守ることができないか検討する旨を追記する。